

2021年9月12日 午前礼拝 説教:大木英雄牧師
「聖霊の満たし」

使徒 8:9~17

- 09** ところが、この町にシモンという人がいた。彼は以前からこの町で魔術を行なって、サマリヤの人々を驚かし、自分は偉大な者だと話していた。
- 10** 小さな者から大きな者に至るまで、あらゆる人々が彼に関心を抱き、「この人こそ、大能と呼ばれる、神の力だ。」と言っていた。
- 11** 人々が彼に関心を抱いたのは、長い間、その魔術に驚かされていたからである。
- 12** しかし、ピリポが神の国とイエス・キリストの御名について宣べるのを信じた彼らは、男も女もバプテスマを受けた。
- 13** シモン自身も信じて、バプテスマを受け、いつもピリポについていた。そして、しるしとすばらしい奇蹟が行なわれるのを見て、驚いていた。
- 14** さて、エルサレムにいる使徒たちは、サマリヤの人々が神のことばを受け入れたと聞いて、ペテロとヨハネを彼らのところへ遣わした。
- 15** ふたりは下って行って、人々が聖霊を受けるように祈った。
- 16** 彼らは主イエスの御名によってバプテスマを受けていただけで、聖霊がまだだれにも下っておられなかったからである。
- 17** ふたりが彼らの上に手を置くと、彼らは聖霊を受けた。

(A)シモンの魔術

使徒 8:9~11

- 09 ところが、この町にシモンという人がいた。彼は以前からこの町で魔術を行なって、サマリヤの人々を驚かし、自分は偉大な者だと話していた。
- 10 小さな者から大きな者に至るまで、あらゆる人々が彼に関心を抱き、「この人こそ、大能と呼ばれる、神の力だ。」と言っていた。
- 11 人々が彼に関心を抱いたのは、長い間、その魔術に驚かされていたからである。

シモンは魔術を行って町の人々を驚かせていた、悪魔は魔術を行います。エジプトの呪法師も魔術を行うことが出来ます。モーセがナイル川の水を血に変えると、エジプトの呪法師たちも水を血に変えました。モーセがエジプト全土を「蛙(かえる)」で**おおった**時、エジプトの呪法師たちも同じことをした。

使徒 8:12~13

- 12 しかし、ピリポが神の国とイエス・キリストの御名について宣べるのを信じた彼らは、男も女もバプテスマを受けた。
- 13 シモン自身も信じて、バプテスマを受け、いつもピリポについていた。そして、しるしとすばらしい奇蹟が行なわれるのを見て、驚いていた。

ローマ 1:16

私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。

福音は悪魔の奴隷を解放する神の力です。

エジプトの王パロは20歳以上の60万人のユダヤ人を解放することは絶対にしません。

月給20万円としても $200000 \times 600000 = 120000000000 = 1200$ 億円

毎月1200億円儲かるのです。こんな財産を手放すと思いませんか。絶対に手放しません。

しかし神様は

- ① ナイルの川を血に変える
- ② エジプト全土のカエルを這い上がらせる
- ③ エジプト全土を「ぶよ」でおおう
- ④ エジプト全土をアブでおおう
- ⑤ エジプトの家畜を全部疫病にする
- ⑥ エジプト人全員に腫物を与える
- ⑦ エジプト全土に雹を降らせる
- ⑧ エジプト全土の作物を「いなご」に食べさせた
- ⑨ エジプト全土を暗闇で覆った

出エジプト記 12:5 あなたがたの羊は傷のない一歳の雄でなければならない。それを子羊かやぎのうちから取らなければならない。

出エジプト記 12:7 その血を取り、羊を食べる家々の二本の門柱と、かもいに、それをつける。

ヨハネ 1:29

その翌日、ヨハネは自分のほうにイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の小羊。」

二本の門柱と鴨居に塗られた血は十字架で流されたイエス・キリストの血を預言しているのです。イエス・キリストの血という代償を払って私たちは悪魔の奴隷から買い戻されたのです。

出エジプト記 12:29～33

- 29 真夜中になって、主はエジプトの地のすべての初子を、王座に着くパロの初子から、地下牢にいる捕虜の初子に至るまで、また、すべての家畜の初子をも打たれた。
- 30 それで、その夜、パロやその家臣および全エジプトが起き上がった。そして、エジプトには激しい泣き叫びが起こった。それは死人のない家がなかったからである。
- 31 パロはその夜、モーセとアロンを呼び寄せて言った。「おまえたちもイスラエル人も立ち上がって、私の民の中から出て行け。おまえたちが言うとおりに、行って、主に仕えよ。」
- 32 おまえたちの言うとおりに、羊の群れも牛の群れも連れて出て行け。そして私のためにも祝福を祈れ。」
- 33 エジプトは、民をせきたてて、強制的にその国から追い出した。人々が、「われわれもみな死んでしまう。」と言ったからである。

エジプト王パロは 20 歳以上 60 万人のユダヤ人をやっとなら解放するのです。これが福音です。ピリポが福音を語ることによって男も女も福音を信じてバプテスマを受けた。シモンも福音を信じてバプテスマを受けた。

福音

①マルコ 7:22, 姦淫、貪欲、よこしま、欺き、好色、ねたみ、そしり、高ぶり、愚かさであり、

悪魔の奴隷である証拠

姦淫 = 夫婦でない者が肉体関係を持つこと

貪欲 = 人間は貪欲です、これで満足ということを知りません。

欺き = 「うそ」を言う

どこのお母さんも子供にうすのつき方を教えるお母さんはいません。しかし子供はお母さんをだますようなうそをつきます。

そしり = 人を裁くこと

その人の前ではうまいことを言いますが、陰では悪口を言います。

高ぶる = 神様に頼らなくても、自分の力でやっていける。これが最高の罪です

②ヘブル 9:27,そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、

人間は死後神様から裁きを受けることを知らない

③キリストは私たちが受ける神の裁きを十字架で身代わりに受けてくださった。

ローマ 5:8,しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

④ヨハネ 11:25,イエスは言われた。「わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。

⑤黙示録 3:20,見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

一緒に祈ります。私は気が付かずに多くの罪を犯してきました。このままだと神様から裁かれます。イエス様が十字架で私に対する神様の裁きを身代わりとして受けてくださいました。今私は心を開きます。イエス様私の心にお入りください。祈った後イエス様は心の中ですか、外ですかと尋ねる。仲と言ってくださると感謝です。

(B)聖霊の特別な賜物

使徒 8:14~17

14 さて、エルサレムにいる使徒たちは、サマリヤの人々が神のことばを受け入れたと聞いて、ペテロとヨハネを彼らのところへ遣わした。

15 ふたりは下って行って、人々が聖霊を受けるように祈った。

16 彼らは主イエスの御名によってバプテスマを受けていただけで、聖霊がまだだれにも下っておられなかったからである。

17 ふたりが彼らの上に手を置くと、彼らは聖霊を受けた。

ペテロとヨハネが彼らの上に手を置くと、彼らは聖霊を受けた。聖霊は神様ですから、ペテロとヨハネが彼らの上に手を置くと彼らに聖霊様が入るということは特別なことです。聖霊を受けたことが他の人にも分かったということは異言（他国の言葉）で話した。ということです。

使徒 2:4

すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しだした。

ペンテコステの日に他国の言葉で話した。

使徒 15:8～11

- 08 そして、人の心の中を知っておられる神は、私たちに与えられたと同じように異邦人にも聖霊を与えて、彼らのためにあかしをし、
- 09 私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。
- 10 それなのに、なぜ、今あなたがたは、私たちの先祖も私たちも負いきれなかつたくびきを、あの弟子たちの首に掛けて、神を試みようとするのです。
- 11 私たちが主イエスの恵みによって救われたことを私たちは信じていますが、あの人たちもそうなのです。」

異邦人も救われるという証拠に、神様は異邦人にも聖霊を与えてくださったのです。

(C)神様の前に正しくない心

使徒 8:18～21

- 18 使徒たちが手を置くと聖霊が与えられるのを見たシモンは、使徒たちのところに金を持って来て、
- 19 「私が手を置いた者がだれでも聖霊を受けられるように、この権威を私にも下さい。」と言った。
- 20 ペテロは彼に向かって言った。「あなたの金は、あなたとともに滅びるがよい。あなたは金で神の賜物を手に入れようと思っているからです。
- 21 あなたは、このことについては何の関係もないし、それにあずかることもできません。あなたの心が神の前に正しくないからです。

シモンは魔術によって「この人こそ大能と呼ばれる神の力だ」と言われていたので、人々から認められたいという心があります。それは悪いことではありません。

マルコ 10:35～38

- 35 さて、ゼベダイのふたりの子、ヤコブとヨハネが、イエスのところに来て言った。「先生。私たちの頼み事をかなえていただきたいと思います。」
- 36 イエスは彼らに言われた。「何をしてほしいのですか。」
- 37 彼らは言った。「あなたの栄光の座で、ひとりを先生の右に、ひとりを左にすわらせてください。」
- 38 しかし、イエスは彼らに言われた。「あなたがたは自分が何を求めているのか、わかっていないのです。あなたがたは、わたしの飲もうとする杯を飲み、わたしの受けようとするバプテスマを受けることができますか。」

わたしの飲む盃 = イエス様が十字架にかかること

マルコ 10:39～43

- 39 彼らは「できます。」と言った。イエスは言われた。「なるほどあなたがたは、わたしの飲む杯を飲み、わたしの受けるべきバプテスマを受けはします。
- 40 しかし、わたしの右と左にすわることは、わたしが許すことではありません。それに備えられた人々があるのです。」
- 41 十人の者がこのことを聞くと、ヤコブとヨハネのことで腹を立てた。

残りの 10 人の者が腹を立てたということは、彼らもヤコブとヨハネと同じように人から認められたいと思っていたのです。

42 そこで、イエスは彼らを呼び寄せて、言われた。「あなたがたも知っているとおりに、異邦人の支配者と認められた者たちは彼らを支配し、また、偉い人たちは彼らの上に権力をふるいます。

43 しかし、あなたがたの間では、そうではありません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、みなに仕える者になりなさい。

イエス様は「人から認められたいと思う者は皆に仕える者になりなさい。」と教えられました。シモンはお金で皆から認められようとしたのです。世の中はお金です。シモン
のしたことは神様の前に正しくなかったのです。

結論

御霊に満たされるためにどうすればよいか

(1)自分の罪を言い表す。

ヨハネ 1:9,もし、私たちが**自分の罪を言い表す**なら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

神様がわかると自分の罪がわかります。教会へ行った初めのころは自分の罪がわかりませんでした。私は強盗や殺人を犯してはいないし、しかし聖書を読めば読むほど自分の罪がわかります。「求めなさい、そうすれば与えられます」これは神様の約束です。この約束は無条件の約束です。しかし私は和歌山の兄弟のことを祈っても仏教徒はむづかしいと自分で条件を付けています。これは神様の無条件の約束を信じていないということです。自分の罪を言い表すことはいくらでもあります。

(2)隣人に対して犠牲を払う

ヨハネ 7:37~39

37 さて、祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立って、大声で言われた。「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。

38 わたしを信じる者は、聖書が言っているとおりに、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。」

39 これは、イエスを信じる者が後になってから受ける御霊のことを言われたのである。イエスはまだ栄光を受けておられなかったので、御霊はまだ注がれていなかったからである。

誰でも渴いているなら、私は健康も守られているし、経済的にも守られているし、幸せなので乾いていません。しかしここでイエス様が言っておられる事は「人々の救いのために渴いているか」ということです。

ヘブル 9:27

そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、

イエス・キリストを信じていない人は死後神様から裁きを受けることを知りません。私が死後神様から裁きを受けることを教えなければなりません。これは嫌われることです。その人に対する愛がなければできません。

マタイ 22:39

『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』という第二の戒めも、それと同じようにたいせつです。

もっと隣人を愛するように祈っていきたいです。しかし、隣人を愛する前に、神様の愛を知らなければなりません。

ローマ 5:8

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

神様は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。神様は「私たちがまだ罪人であった時」ご自分の愛する御子イエス様を「私たちの為に犠牲にしてくださいましたことにより、私たちに対するご自身の愛を明らかにされました。」神様はご自分の一番大切なものを犠牲にされたのです。

私が神様の愛がわからないのは、隣人に対する犠牲が足りないからだと教えられました。もっと隣人に対して犠牲を払うように祈っていきたいと思います。

【説教:大木英雄牧師】